

長期にわたる療養等のため、定期予防接種を受けることができなかつた方に接種の機会を確保します

次の要件に該当する場合は、接種対象年齢を過ぎても、定期の予防接種として接種を受けることができます。（一部年齢制限があります。）

接種を希望される方は、地域医療・健康課までお問い合わせください。

【対象者】

朝来市に住民票があり、長期にわたり療養を必要とする疾病などにかかると特別の事情があったことにより、やむを得ず定期の予防接種が受けられなかつた方。

特別の事情とは…

- 1 予防接種法施行規則で定める疾病（裏面参照）にかかつたこと
- 2 臓器移植を受けた後、免疫の機能を抑制する治療を受けたこと
- 3 医学的見地にに基づき1又は2に準ずると認められるもの

【対象となる予防接種】・・・定期接種（A類疾病、インフルエンザを除くB類疾病）

ヒブ感染症、小児の肺炎球菌感染症、B型肝炎、四種混合、三種混合、不活化ポリオ、BCG、麻しん・風しん・麻しん風しん混合（MR）、水痘、日本脳炎、二種混合、子宮頸がん予防、高齢者の肺炎球菌感染症

【接種期間】

◆小児の場合◆

特別の事情がなくなつたと認められる日から起算して2年以内。

※ただし、上記接種期間に加え、ヒブは10歳未満、小児用肺炎球菌は6歳未満、4種混合は15歳未満、BCGは4歳未満の年齢制限があります。

◆高齢者の場合◆

特別の事情がなくなつたと認められる日から起算して1年以内。

【申請、接種の手続き】

① 地域医療・健康課に連絡をし「朝来市長期療養者の定期予防接種申請書（様式1）」及び「長期療養を必要とする疾病にかかつた者等の定期接種に関する主治医意見書（様式2）」を入手します。

② 小児の場合

主治医に「主治医意見書（様式2）」を記入してもらつた後、「主治医意見書（様式2）」、「定期予防接種申請書（様式1）」とこれまでに受けた予防接種がわかるもの（母子健康手帳等の予防接種の記録の写し）を併せて、地域医療・健康課に提出します。

高齢者の場合

主治医に「主治医意見書（様式2）」を記入してもらつた後、「主治医意見書（様式2）」、「定期予防接種申請書（様式1）」、高齢者肺炎球菌予防接種の案内文書を併せて、地域医療・健康課に提出します。

③ 地域医療・健康課で「申請書」と「主治医意見書」を確認し、特例措置承認書（様式3）等接種に必要な書類を発行します。

④ 特例措置承認書（様式3）、朝来市指定の予診票、母子健康手帳等を持って医療機関を受診し接種を受けます。

<問い合わせ先>

朝来市役所 地域医療・健康課（朝来市保健センター）
予防接種担当まで（TEL 672-5269）
〒669-5267 朝来市和田山町法興寺 378 番地 1

予防接種法施行規則で定める疾病

分類	名称
悪性新生物	白血病、悪性リンパ腫、ランゲルハンス（細胞）組織球症(HistiocytosisX)、神経芽細胞種、ウィルムス腫瘍、胚芽腫、網膜芽細胞腫、骨肉腫、横紋筋肉腫、ユーイング肉腫、末梢性神経外胚葉腫瘍、脳腫瘍
血液・免疫疾患	血球貪食リンパ組織球症、慢性活動性EBウイルス感染症、慢性GVHD（Graft Versus Host Disease、移植片対宿主病）、骨髓異形成症候群、再生不良性貧血、自己免疫性溶血性貧血、特発性血小板減少性紫斑病、先天性細胞性免疫不全症、無ガンマグロブリン血症、重症複合免疫不全症、バリアブル・イムノデフィシェンシー、ディジョージ症候群、ウイスコット・アルドリッチ症候群、後天性免疫不全症候群(AIDS、HIV感染症)、自己炎症性症候群
神経・筋疾患	ウェスト症候群(点頭てんかん)、レノックス・ガストウ症候群、重症乳児ミオクロニーてんかん、コントロール不良な「てんかん」、Werdnig Hoffmann病、先天性ミオパチー、先天性筋ジストロフィー、ミトコンドリア病、ミニコア病、無痛無汗症、リー脳症、レット症候群、脊髄小脳変性症、多発性硬化症、重症筋無力症、キラン・バレー症候群、慢性炎症性脱髄性多発神経炎、ペルオキシソーム病、ライソゾーム病、亜急性硬化性全脳炎(SSPE)、結節性硬化症、神経線維腫症Ⅰ型(レックリングハウゼン病)、神経線維腫症Ⅱ型
慢性消化器疾患	肝硬変、肝内胆管異形成症候群、胆内胆管閉鎖症、原発性硬化性胆管炎、先天性肝線維症、先天性胆道拡張症(先天性総胆管拡張症)、胆道閉鎖症(先天性胆道閉鎖症)、門脈圧亢進症、潰瘍性大腸炎、クローン病、自己免疫性肝炎、原発性胆汁性肝硬変、劇症肝炎、膵嚢胞線維症、慢性膵炎
慢性腎疾患	ネフローゼ症候群、巣状糸球体硬化症、慢性糸球体腎炎、急速進行性糸球体腎炎、グッドパスチャー症候群、バーター症候群
慢性呼吸器疾患	気管支喘息、慢性肺疾患、特発性間質性肺炎
慢性心疾患	期外収縮、心房又は心室の細動、心房又は心室の粗動、洞不全症候群、ロマノ・ワルド症候群、右室低形成症、心室中隔欠損症、心内膜床欠損症(一次口欠損症、普通房室弁口症)、心房中隔欠損症(二次口欠損症、静脈洞欠損症)、単心室症、単心房症、動脈管開存症、肺静脈還流異常症、完全大血管転位症、三尖弁閉鎖症、大血管転位症、大動脈狭窄症、大動脈縮窄症、肺動脈閉鎖症、両大血管右室起始症、特発性肥大型心筋症、特発性拡張型心筋症、小児原発性肺高血圧症、高安病(大動脈炎症候群)
内分泌疾患	異所性副腎皮質刺激ホルモン(ACTH)症候群、下垂体機能低下症、アジソン病、クッシング症候群、女性化副腎潰瘍、先天性副腎皮質過形成、男性化副腎潰瘍、副腎形成不全、副腎腺腫
膠原病	シェーグレン症候群、若年性関節リウマチ、スチル病、ベーチェット病、全身性エリテマトーデス、多発性筋炎・皮膚筋炎、サルコイドーシス、川崎病
先天性代謝異常	高オルニチン血症ー高アンモニア血症ーホモシトルリン尿症候群、先天性高乳酸血症、乳糖吸収不全症、ぶどう糖・ガラクトース吸収不全症、ウイルソン病(セルロブラスミン欠乏症)、メチルマロン酸血症
アレルギー疾患	食物アレルギー
先天異常	先天奇形症候群、染色体異常